



RI 第2610地区

東となみロータリークラブ会報

2016-2017 年度 No.33

事務局(新) 〒939-1652 富山県南砺市福光新町 56

TEL 0763-55-6125

FAX 0763-55-6147

h.tonamirc@gmail.com

2016—2017 年度 会長 山本武夫、幹事 得永忠雄

2016-2017 年度 RI テーマ



(ジョン F. ジャーム会長)

例会記録(職場訪問)

第1851回例会(職場訪問)

平成29年3月2日(水) 黒田化学㈱小矢部工場

1. 開会点鐘：会長
2. 国歌「君が代」斉唱
3. ソング：奉仕の理想



4. ゲスト：黒田化学㈱代表取締役社長 黒田泰人様(砺波 RC)、管理部長 栗山 剛様



5. 月結婚記念日：浅田裕二会員(11日：欠席)、中島眞市会員(18日)、三谷貴志夫会員(20日)、坂井彦就会員(24日)、小西勝会員(29日)

6. 月誕生日：齊藤美華子会員(8日：欠席)、桧原やよい会員(28日)、太田行隆会員(30日：欠席)…バースデーソング



7. 会長の時間：今日は黒田化学の黒田社長さん、栗山管理部長さんにお忙しい中、時間を割いていただき有難うございます。黒田社長さんの弟さんは福野高校の同級生であり、非常に優秀な方で現在日大教授であります。今後ますますご活躍されると思います。さて、先日から3RCとIMのイベントあり、皆さんお疲れ様でした。これらの行事が終わると3月ということで肩の荷が下りて段々晴れやかな気持ちになってきます。先日IMで上田ガバナー補佐さんから第3分区6クラブのプロジェクト報告書に承認をいただきました。各クラブの会長にもお配りしました。(共同プロジェクト報告書の回覧あり)来年度は8クラブということで虫歯予防の事業が展開される予定であります。幹事クラブとして頑張っていきたいと思っています。もうじき義務教育9か年と木彫刻訓練校の精勤者表彰が近づいてきました。訓練校は2名、庄川中学校8名、井波中学校8名、井口中学が2名、平中学2名、利賀

中学が1名となっています。庄川中学は坂井会員に、訓練校と井波中学は私が出席します。例会後の素晴らしい工場の見学を楽しみにしています。

8. 幹事報告：①3月のロータリーレートは、1\$=116円、②近隣クラブの例会変更は事務局に確認を。



9. 委員会報告：①出席委員会（横山幹委員長）：21名中15名出席（71.43%）。

10. ニコニコBOX（桧原SAA；11名）

黒田社長様より

上田ガバナー補佐様より：先日のIMの折

山本武夫会長：職場例会、黒田化学㈱の黒田社長様、管理部長の栗山様本日はよろしく申し上げます。先週は3RC合同例会、IMとお疲れ様でした。3月になりました。いよいよ中旬にPETSがあります。河合年度の準備が始まります。

小西会員：職場例会で黒田さんの会社見学楽しみです。結婚祝ありがとう、40何年か定かではありません。指折り数えて思い出します。

齋藤彰会員：黒田社長、本日は大変お世話になります。ロータリーの友情がなければ得られない機会だと心より感謝申し上げます。有意義な一日にしたいと思います。

三角会員：黒田化学様、本日は職場例会お世話になります。会場準備お世話になり有難うございました。

三谷会員：結婚祝ありがとう。思い出すのが遅れました。それほど遠くなったのでしょうか。

河合会員：弥生3月になりました。早いものです。黒田化学さんの見学楽しみに来ました。

坂井会員：黒田化学様お世話になります。結婚記念日思い出しました。ありがとうございます。

長谷川会員：黒田社長、本日はよろしく申し上げます。

中島会員：結婚記念日のお祝い有難うございました。45年目の記念日です。黒田社長さん本日はお世話になります。

宮窪会員：今日は黒田化学様での例会楽しみに来ました。このような機会を作っていただき三角会員ありがとうございます。

ございます。

桧原会員：本日は職場例会楽しみにしてきました。誕生日のお祝いも有難うございました。

ゲスト卓話「黒田化学の取組み」

黒田化学㈱代表取締役社長 黒田泰人 様
管理部長 栗山 剛 様



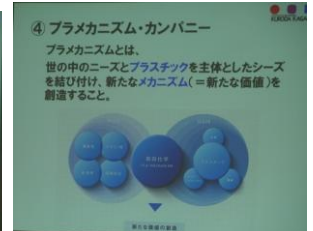
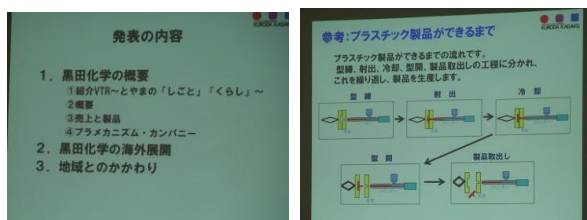
三角職業奉仕委員長：去年から皆さんにお知らせしていただいた職場例会、黒田化学様に来ていただきました。いつもでしたらホームグラウンドでの職場例会ですが、ロータリーも会員が少なくなっていますので、近隣ロータリーと繋がりを持ちながらいろんな活動を行っていかねばならないと思い、本日の計画をいたしました。皆さんと工場見学もさせていただきたいと思います。よろしく申し上げます。

黒田社長：今日は私どもの会社に来ていただきありがとうございます。プラスチックで色々な物を製造していますが、現在は自動車部品や情報関連機器の仕事をしています。創業は私と同じ年で70年前であります。この後、栗山部長から会社の概要について説明させていただきます。

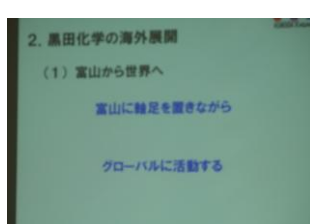


栗山部長：それでは黒田化学の取組みということで卓話をさせていただきます。今日は3つの事について話をいたします。一つは黒田化学の概要、2点目は、黒田化学の海外展開、3つ目は、地域とのかかわりであります。（以下、動画及びスライドにより説明がある。）

<黒田化学の理念>

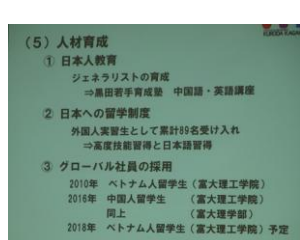
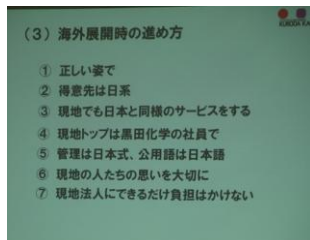


黒田化学はプラメカニズムの理念でプラスチックの可能性を追求し、新たな価値を創造します。



＜グローバルネットワーク＞

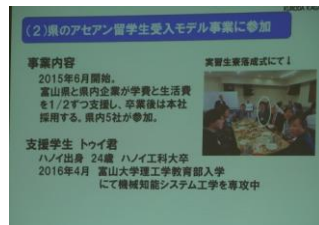
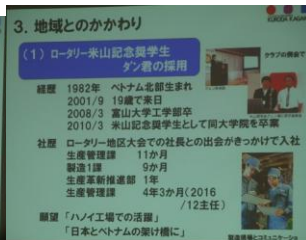
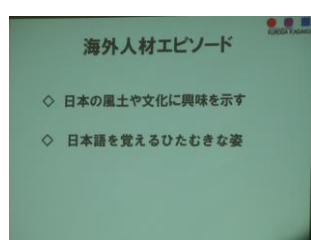
需要のあるところで生産する グローバルネットワーク体制を確立しています。日本・中国・ベトナムにおいてネットワークを構築。海外拠点にも技術・品質保証部門を備え、マザー工場の国内拠点とも連携して日本と同レベルの品質・生産立ち上げスピードを実現しています。



＜人材育成＞

グローバルな視野と挑戦する姿勢を備えた人材育成に力を入れています。ベトナム人留学生や中国人留学生を受け入れ、大学や大学院卒業後、入社してもらい、研修後、故国との橋渡し役をしてもらう予定で、育成を図っています。彼らの、会社や富山県内への溶け込み方は驚くべきも

のがあります。



卓話終了後、会員全員で工場見学。

全員、帽子と所定の靴を履いて見学しました。栗山部長の説明に、感動しました。【熱可塑性の樹脂を、200 t もの加圧をして、金型に注入し、冷却後、型から取り出します。自動車部品から、複合コピーのインクジェットケースなど、さまざまな部品が製作されています。】



(会報担当) 中島、長谷川(写真)、長田、山本